

コーナー整理番号

ものづくりマイスター認定申請書【記入例】

申請日 平成 年 月 日

中央技能振興センター長 殿

私は下記のとおり、ものづくりマイスター認定の申請をいたします。また、非公開項目(※印)としたものの他は、ものづくりマイスター制度のホームページ、資料等で制度周知のために公にされることを承諾いたします。

*選択項目の場合は、□に✓印又は■を入れてください。

申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更
認定番号			

ふりがな 氏名	姓 ものづくり 物作	名 たろう 太郎	印	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女						
生年月日※	西暦	1955	年	5	月	5	日	[60	歳]	
現住所※	〒	123-4567		東京都新宿区西新宿1-2-3-405							
	電話	03(〇〇〇〇)〇〇〇〇	FAX	03(〇〇〇〇)〇〇〇〇							
勤務先 在職者の場合に記入	名称	中央製作所		住所は都道府県名から記入してください。							
	※所在地(都道府県市町村は公表)	〒	234-5678		※電話	03(〇〇〇〇)〇〇〇〇					
申請する職種 コード・名称 (コード表から選択)	<1>コード:	008	<2>コード:	020	<3>コード:						
	名称:	機械加工		名称:	仕上げ						
認定基準 (1) 技能に係る主な資格取得等/証明書を添付	技能検定の特級・1級・単一等										
	職種コードは3桁で記入してください。										
	(1)級	(機械加工)職種	(旋盤)作業	(H1)年度取得	
	(1)級	(仕上げ)職種	(機械組立仕上げ)作業	(H1)年度取得	
	()級	()職種	()作業	()年度取得	
上記技能士と同等の技能を有していると認められる者											
分野(職種)名											
<input checked="" type="checkbox"/> 高度熟練技能者 (一般機械器具製造関係)業種(機械加工)職種 (H20)年度取得											
<input type="checkbox"/> 国の卓越技能者 ()年度取得											
<input type="checkbox"/> 都道府県の卓越技能者 ()年度取得											
<input type="checkbox"/> その他 ()年度取得											
技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞まで)											
技能五輪全国大会 第(〇〇)回大会 (旋盤)職種 (〇)賞											

認定基準(2) 実務経験※／申請技能に関する職歴の概要延べ15年以上	職種コード<1>関係 【コード:008 名称:機械加工】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
	○○株式会社 ○○工場 中央製作所 ○○部	■昭和 □平成 50年～昭和63年 平成1年～現在 延べ実務経験年数 (40年)	実務経験は、一つの職種について一段にまとめて書いてください。会社を替わった都度、部署を異動した都度に段を分けて書く必要はありません。
	職種コード<2>関係 【コード:020 名称:仕上げ】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
	○○株式会社 ○○工場 中央製作所 ○○部	■昭和 □平成 50年～昭和63年 平成1年～現在 延べ実務経験年数 (40年)	○○○○
	職種コード<3>関係 【コード: 名称:】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
		□昭和 □平成 延べ実務経験年数 (年)	

得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 400文字以内)
 「指導する職種」「対象となる機械/作業等」「指導内容/方法/目標到達度等」

【機械加工】の旋盤作業について、○○○○○○○○○○○○○○

【仕上げ】の○○について、○○○○○○○○

単に実技指導が行えるなどとするのではなく、
 認定を受ける職種別に、
 ・具体的にどのような作業や工程について教えられるのか
 わかるよう書いてください。
 また、得意とする指導内容なので、必ずしも技能検定の指導
 である必要はありません。

主な技能指導の実績

指導の目的・内容 (30文字以内)	期間	※対象者
基礎技能訓練課程(技能系2年目)の指導	1カ月	社員
自治体主催ものづくり体験教室における実演	2日	小学生
海外子会社機械加工従業員への普通旋盤作業の実技指導	2週間	子会社社員

認定基準以外の技能

(250文字以内)

・その他の技能に関する国家検定、公的資格の名称及び分野(資格記号等)

ガス溶接技能講習(S60)、ガス溶接作業主任者(H3)
 移動式クレーン運転士(S59)、玉掛技能講習(S59)

活動条件

(200文字以内)

登録地 都道府県名: 東京都

活動地域 登録都道府県全域 県外 特定地域()

活動可能曜日 平日 土 日 祝日

活動可能時間帯 昼間 夜間

その他※

遠距離活動可 遠距離活動不可

宿泊を伴う遠距離活動が可能かどうか、

【コーナー使用欄】

生産性、品質向上に係る指導 人材育成方法の指導

労働安全衛生、労働環境の改善に向けた指導

要望事項 ※

当該内容について、下記に挙げる資格をお持ちの方などについて、申請者へ聞き取りを行った上で、該当者にはチェックを入れてください。
 【生産性、品質向上に係る指導】 特級技能士、高度熟練技能者、登録基幹技能者
 【人材育成方法の指導】 特級技能士、職業訓練指導員
 【労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた指導】
 特級技能士、登録基幹技能者、労働衛生コンサルタント、労働安全コンサルタント

【推薦欄】

上記の者をものづくりマイスターとして推薦します。

(企業名)

中央製作所

(推薦者名)
(代表者/所属長名)

工場長 中央 匠

印

〔記入に当たっての留意事項〕

- 1 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領(申請者用)」を参照してください。
- 2 『申請種別』については、以下のとおりです。
 新規: 他の業種・職種も含めて、初めて申請される方
 追加申請: 過去に別の職種で認定を受けた方
 変更: 前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技術活動条件)に変更がある方
 ※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 3 必須項目
 太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。
 新規: 「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話又は携帯電話)」・「申請する職種コード」・
 「認定基準(1)~(3)」・「活動条件」・「推薦欄」
 追加申請: 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」
 変更: 変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 4 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 5 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。
- 6 本申請書に関する個人情報、当該事業に係わるものの他には使用いたしません。
- 7 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。
- 8 記入欄が足りない場合は、様式は改変せず別紙を添付してください。

企業にお勤めの場合は、必ず勤務先の代表者又は所属長の推薦としてください。
(自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長などの第三者の推薦となります。)

【コーナー使用欄】

受理日	平成 年 月 日	確認者	
認定基準確認欄 (添付書類)	<input type="checkbox"/> 技能士 <input type="checkbox"/> 国、県卓越技能者	<input type="checkbox"/> 高度熟練技能者 <input type="checkbox"/> 技能競技大会成績優秀者	<input type="checkbox"/> 都道府県マイスター <input type="checkbox"/> 同等の能力
指導技法等講習歴	<input type="checkbox"/> 要受講	<input type="checkbox"/> 免除(添付書類)	<input type="checkbox"/> 修了 (平成 年 月 日)
(備考)			